



JOTCオセアニア・大洋州部会 2025年度の具体的な取り組み



目的：アウトバウンドの復活を図り、オーストラリアへの送客を増やす
そのために個社ではできなことをJATAでの取り組みとして実施する

テーマ：SDG'Sを大きなテーマとして部会メンバー全員が参加できる個別テーマをWGごとに設定

オセアニア・大洋州部会

個人（ホールセラー・FIT）WG

2025年度商品に反映できる取り組みとして実施

以下の内容をベースにWGで具体的な実施を検討

- ・昨年度実施の3月5日サンゴの日を活かした 2025年1月～3月の期間で参加できるプログラム組み込みの検討
（グレートバリアリーフへのツアー参加によるドネーションの実施）
- ・他都市でのグレートバリアリーフ同様の取り組みによるドネーション実施の検討
- ・その他、テーマに基づいた取り組みの実施

団体（グループ・MICE・教育）WG

2026年度の企画に組み込めるような施策の提案として実施

以下の内容をベースにWGで具体的な実施事項を検討

- ・オーストラリア全土を対象として、サステナブルな団体旅行実施に向けた送客の為のコンテンツ調査と発掘
- ・環境に配慮した会議やMICE・教育旅行の実現に向け、誘致にあたっての支援策のとりまとめ
カーボンオフセットについては、仕組みとしてSDG'Sへの取り組みのスコアリングをオーストラリア政府観光局・各州政府観光局と協議しながら検討
- ・上記を踏まえたホテルやバンケットなどの情報提供
- ・その他、テーマに基づいた取り組みの実施



個人WG

目的

アウトバウンドの復活を図り、オーストラリアへの送客を増やす。
そのために個社ではできないことをJATAでの取り組みとして実施する

テーマ

更なるSDGs・Sustainableへ向けてオセアニア部会全体で取り組みへ

本年のゴール

2024年度の取り組み（CNS「サンゴの日」）を継続・発展させつつ、
2025年度は更に全社で取り組む事が出来る企画を他方面で立案・実施



昨年度の実施・実績

2025年3月5日 実施 ケアンズ・グレートバリアリーフ リーフマジック号をチャーターしての SDGsプログラム『共同企画 サンゴ保全体験』

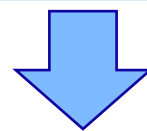
目的: 災害や様々な理由でダメージを受け、危険な状態にあるサンゴの再生に取り組み、グレートバリアリーフがサステナブルなものであり続けるための支援活動に協力、体験プログラムを通して 旅行価値の提供を図り、社会的にも話題になっているSDGsの取り組みをJOTCが主導。

イベント概要: オーストラリア政府観光局、クイーンズランド州政府観光局の協力のもと、ケアンズ 沖のポンツーン “リーフマジック号” を貸切り お客様154名様をご参加、SDGsプログラムを実施。環境保護慈善団体 “Citizens of the Reef” へ3,000オーストラリアドルの寄付贈呈。



2025年度は期間・対象エリアを拡大することで、社会貢献活動への参加による旅の価値向上を目指し、サステナブル先進国であるオーストラリアへの送客を増やす。

1. 方面：**CNS・SYD・PER**
2. 対象期間：2025年11月～2026年3月に販売された商品
3. 商品条件：以下の対象コンテンツを日程に含み、ロゴマークが記載された商品
4. 対象：CNS：グレートバリアリーフ（サンゴ・昨年踏襲）
SYD：ブルーマウンテンズ
PER：ロットネスト島



上記3都市＋対象スポット訪問ツアーに対し「サステナブル推進」の意識付強化



団体（グループ・MICE・教育旅行）WG



目的

アウトバウンドの復活を図り、オーストラアへの団体送客を増やす。
そのために個社ではできないことをJATAでの取り組みとして実施する

テーマ

SDGs ・Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）

本年のゴール

2026年以降の実施団体を個社が受注できるようオセアニア部会としての提案書を2025年年度末までに完成させる

以下の内容をベースにWGで具体的な実施事項を検討

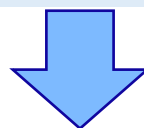
- ・テーマに基づいた団体向けコンテンツの提案
- ・環境に配慮した会議やMICEの実現に向け、誘致にあたっての各地の支援策のとりまとめ
カーボンオフセットについては、仕組みとしての確認を進め、オーストラリア政府観光局
各州政府観光局と確認・協議を進め実現化させる
- ・上記を踏まえたホテルやバンケットなどの情報の提供
（環境におけるスコアリングの可能性を探る）
- ・その他、テーマに基づいた取り組みの実施





オセアニア・大洋州部会として2025年末までに展開する企画を含んだ提案書を参画旅行会社が活用し、企業・学校が社会貢献活動を活用した旅行先としてオーストラリアを選ぶ動機付けとなるようサポートする。

1. オーストラリアの排出管理削減基金を通じてクリーンエネルギー局より発行される、カーボンクレジットである「Australian Carbon Credit Unit (ACCU)」のクレジットを購入し事業を展開している企業・団体と提携し、当該企業・団体のプラットフォームを活用した植樹プログラムによる森林再生プロジェクトに参加し、苗木を購入やクレジットでのオフセットをすることで、オーストラリア全土への旅行を対象としたカーボンオフセットツアーの実現を可能とする。
2. 企画テーマに基づいた団体向けコンテンツの提案
Green Keyや Green Globeなど世界的な認証機関に認証されている宿泊施設やサステナブルな取り組みをおこなっている観光施設などの情報を、参画旅行会社で共有しスタンダード認証をめざす。（認証団体については今後拡大する）



2026年度以降のサステナブルな団体旅行の実現によるオーストラリアへの送客拡大